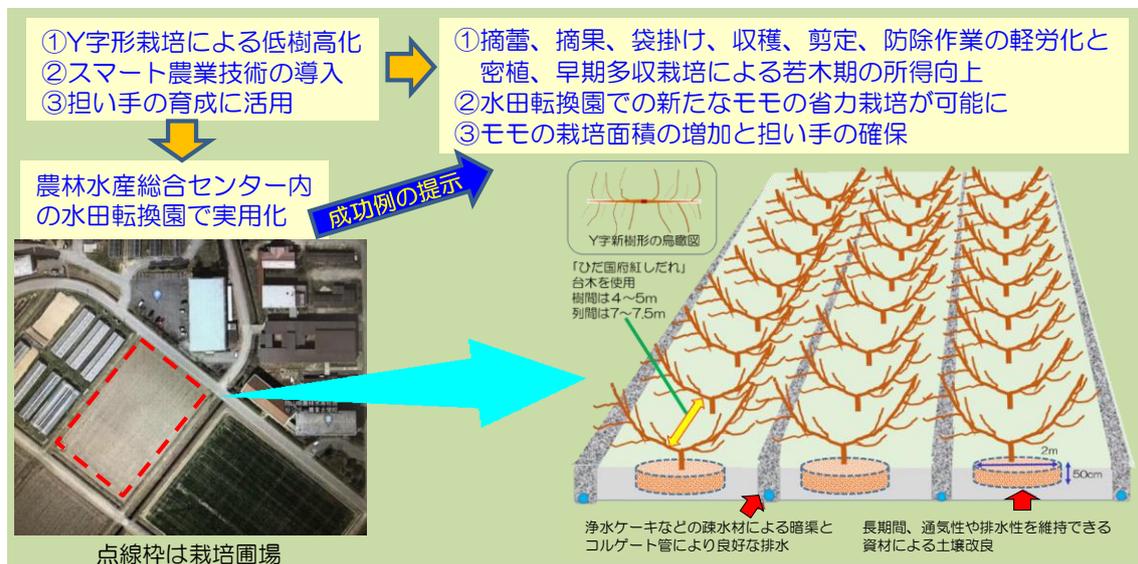


課題名：Y字形栽培とスマート技術を組合せた水田転換園におけるモモ省力栽培法の実用化（令6）

内容：岡山県では果樹振興計画に基づき、令和12年までにモモの栽培面積を700haまで拡大する計画であり、この達成に向けて、モモ栽培の大規模化と担い手の確保が重要な課題と位置付けています。そこで、作業性の優れる水田転換園にY字形栽培による省力・軽労化技術を導入して大規模化を図り、更に熟練した技術が不要となるスマート農業技術を導入して、未経験者でも取り組みやすい栽培法を確立します。また、三徳園や農業大学校と連携し、試験圃場を教育・技術習得の場として活用することで、新たな人材の育成を目指します。



[果樹研究室HPへ](#)

[農業研究所HPへ](#)